

区長 山口照美の



いよいよ大阪・関西万博開催まで1カ月半となり、JR 弁天町駅がリニューアルオープンしました。港区が大きく変わるタイミングです。「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは身近なことで考えると「いのちが輝く＝日々の幸せを感じながら生きている」ことではないかと私自身は考えます。実際、仕事の毎日の中でも、好きな音楽を聞いたり、こどもの成長を感じたり、誰かの優しさに触れた時に「幸せだなあ」と感じています。今月の特集で紹介した「人生会議（ACP）」も、いのちを輝かせるための手段の1つです。みなさんの「いのちが輝いている状態」について、万博を機会に周りの人と対話してみてください。

同時に健康寿命を延ばすことも、人生100年時代に心がけたいことです。2020年のデータですが、港区民の平均健康寿命は「男性：77.66歳／女性：82.70歳」となっています。大阪市平均は「男性：79.2歳／女性：86.5歳」ですので、平均的に2～4年ほどは健康でない状況になっています。がん検診や特定健診で早期発見・早期治療に努め、健康寿命を延ばしていきましょう！



大阪文化館・天保山で先日、大阪春節祭が行われた際に見つけたフォトスポットで撮りました。映えます！